

授業科目名	公務員講座（空間把握）		科目コード	2020		
開講クラス	福祉総合学科	コース	スポーツ福祉コース	学 年	2年	
担当教員	藤山 由佳里					
	実務経験教員（ 有 ・ ☐ ） 実務経験内容					
開講時期	前期・後期・ ☐ 通年・特別講義・その他			授業コマ数	60時間	
	☐ 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須			単 位 数	2単位	
使 用 テキスト1	書 名	公務員試験 ポイントマスターシリーズ 空間把握				
	著 者					
	出版社	TAC 出版				
使 用 テキスト2	書 名	実戦問題集 数学				
	著 者					
	出版社	資格の大原				
参考図書	なし					
授業形態	☐ 講義 ・ 演習 ・ 実習					
＜授業の目的・目標＞ ・ 公務員試験・空間把握の問題に対応できる知識を身につける。						
＜授業の概要・授業方針＞ 1年次の授業を基礎に、2年次では応用問題、過去問題を解けるようになる。						
＜成績基準・評価基準＞ 授業態度、積極性、提出物、出席状況（当該科目の年間出席時間数が履修すべき授業時間数の3分の2以上であること）から総合的に評価する。						
＜使用問題集・注意事項＞ スタンダード問題集 ・ 実戦問題集						
＜関連科目他＞						

授業科目名		公務員講座（空間把握）
回	授 業 内 容	備 考
1	オリエンテーション	
2	積み木パズル①（立方体の積み上げ問題）	
3	//	
4	//	
5	//	
6	//	
7	積み木パズル②（積み木の見え方推測）	
8	//	
9	//	
10	//	
11	影と光①（立体の影を形で考える）	
12	//	
13	//	
14	//	
15	影と光②（透視図・影の応用問題）	
16	//	
17	//	
18	//	
19	//	
20	//	
21	座標空間の理解①（3D座標の基本）	
22	//	
23	//	
24	//	
25	座標空間の理解②（ベクトルを用いた図形の扱い）	
26	//	
27	//	
28	//	
29	グラフとネットワーク①（立体の構造をグラフで表す）	
30	//	

授業科目名		公務員講座（空間把握）	
回	授 業 内 容		備 考
31	//		
32	//		
33	グラフとネットワーク②（空間の最短経路問題）		
34	//		
35	//		
36	//		
37	幾何学的推論①（図形の論理的証明）		
38	//		
39	//		
40	//		
41	幾何学的推論②（立体の角度・辺の長さ）		
42	//		
43	//		
44	//		
45	3Dパズル演習（立体パズルを解く）		
46	//		
47	実践問題①（基礎問題）		
48	//		
49	//		
50	//		
51	//		
52	//		
53	実践問題②（過去問題）		
54	//		
55	//		
56	//		
57	応用演習問題①		
58	//		
59	応用演習問題②		
60	//		